

令和3年度

国庫補助金 重要文化財美術工芸品「広島県草戸千軒町遺跡出土品」修理事業概要

1 文化財の名称

重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」(所有者：広島県)

平成16年6月8日指定

2 事業目的・内容

広島県福山市の芦田川の河口で見つかった、鎌倉時代から室町時代にかけて営まれた港町「草戸千軒町遺跡」から出土した考古資料のうち、重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、特に傷みのある資料から、保存修理を行う。

3 全体の事業期間

令和3年度は、第IV期5か年計画の2年目に当たる。

今年度は、令和3年4月から令和4年3月にかけて、木製品2点、墨書木製品1点、金属製品2点の保存修理を行う。

4 本年度総事業費及び交付決定金額

(1) 収入の部

(2) 支出の部

区 分	金 額	備考	区 分	金 額	備考
所有者負担額	円 1,195,000		(項) 修理費 (目) 委託料	円 2,266,880	
国庫補助額	1,195,000		(項) 事務費 (目) 旅 費 (目) 需用費	119,400 3,720	
合 計	2,390,000		合 計	2,390,000	

## 5 本年度の修理内容の概要

### (1) 播粉木<sup>すりこぎ</sup>（指定番号 播粉木1〔管理番号 22W00058〕）

長さ 38.8 cm，幅 4.3 cmの播粉木である。昭和 61 年度に PEG 含侵法による保存処理を行っているが，表面にやや湿り気があり，全体的に黒色化しているため，再度保存修理を行った。

修理では，PEG を再含侵の上，過去に補填した部分を一部取替え，新たに補填を行う。



修理前の状況



修理後の状況

### (2) 毬<sup>まり</sup>（指定番号 毬8〔管理番号 30W00006〕）

径 5.1 cmの木製の毬である。昭和 61 年度に保存修理を行っているが，表面に亀裂が入っていたため，再度保存修理を行った。

修理では，クリーニング後に，亀裂部を樹脂によって補填する。



修理前の状況



修理後の状況

(3) 板塔婆<sup>いたとうぼ</sup> (指定番号 板塔婆9 [管理 33X00011])

長さ 40.4 cm, 幅 5.5 cmの板塔婆である。昭和 63 年度に保存修理を行っているが, 表面に亀裂が入り, 側面には分離しかけた細片があったため, 再度保存修理を行った。

修理では, クリーニング後に, 墨書面の亀裂部を樹脂によって補填し, 側面の細片は向きを検討の上, 接合する。



修理前の状況



修理後の状況

(4) 鍋吊金具<sup>なべつりかなぐ</sup> (指定番号 鍋吊金具 [管理番号 30M00017])

長さ 3.85 cm, 幅 1.65 cmの銅製の鍋吊金具である。現在まで保存処理を行っておらず, 表面には緑青<sup>ろくしょう</sup>が浮いており, 固定に使用しているスチロールから外すことができない状態であった。

修理では, クリーニング後, 小片を接合し, 防錆処理・樹脂含浸処理によって強化する。



修理前の状況



修理後の状況

(5) 板状製品 (指定番号 板状製品3 [管理番号 38M00003])

長さ 16.1 cm, 幅 2.15 cm の用途不明の板状の鉄製品である。平成 13 年度に保存処理を行っているが, 経年劣化がみられ, 表面に色ムラがあるため, 再度保存修理を行った。

修理では, クリーニング後, 防錆処理・樹脂含浸処理によって強化する。



修理前の状況



修理後の状況



本事業は, 文化庁美術工芸品重要文化財修理事業国庫補助金の交付を受けて実施されています。  
Supported by the Agency for Cultural Affairs. Government of Japan in the fiscal 2021